
J T 1 0. 外為法 裏書情報登録 (事前確認 (取引明細別裏書))

業務コード	業務名
J T A 0 4	外為法 裏書情報登録 (事前確認 (取引明細別裏書))

1. 業務概要

外為法関連の事前確認書（ワシントン）、事前確認書（かに）、事前確認書（まぐろ）、**事前確認（オゾン）**の裏書情報を登録する業務である。当該業務を実施する際は、「裏書情報呼出し（JTB）」業務後に引き続き実施する。裏書情報登録結果情報画面から引き続き、取引明細項番を変更して、JTB業務を実施できる。

2. 入力者

通関業

3. 制限事項

以下の裏書情報は登録できない。

- ①確定済みの裏書情報
- ②訂正申請中、紙発給済みの電子ライセンスの裏書情報
- ③1申告に裏書可能なライセンスは15ライセンスまでとする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

(3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、貿易管理サブシステムが手続き可能な状態であること。

(4) DB関連チェック

(A) 利用者

- ①利用者マスタDBに登録されている利用者であること。
- ②通関業者マスタDBに登録されている利用者（先頭5桁）であること。
- ③通関業者指定DBに登録されている利用者（先頭5桁）であること。
- ④申告を行った利用者（先頭5桁）と同じであること。

(B) 申告番号

- ①申告事項DBに登録されていること。
- ②申告撤回または手作業移行等が行われていないこと。

(C) 電子ライセンス番号

- ①許可承認証等DBに登録されている電子ライセンス番号であること。
- ②許可承認証等DBに有効期限が登録されていない場合、登録されている確認年月日から1年が過ぎていないこと。
- ③許可承認証等DBに有効期限が登録されている場合、登録されている有効期限が過ぎていないこと。

(D) 取引明細項番

ライセンス事前確認（ワシントン）情報DBに登録されている取引明細項番であること。

(E) 送状数量

「当該業務により登録された商品毎の送状数量」 \leq 「電子ライセンスの該当商品の残数量」であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 裏書情報(事前確認(取引明細別裏書))登録処理

裏書情報の登録を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報の出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
外為法 裏書情報登録 結果情報(事前確認(取引明細別裏書))	なし	入力者